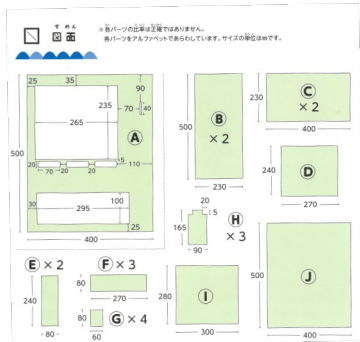


工作のタイトル ダンボール自動はんばいき



身近にたくさんあるダンボールを何かに利用できないかと思い、つくりました。このダンボール自動はんばいきは、ペットボトル用になっています。今回は大きなものを作ろうと思い、ペットボトル用にしました。他にもカンやおかし用のもの、ガチャポンも作ることができます。

手順 ①



材料の準備

カッターを使って、ダンボールを図面どおりの大きさに切ります。
※ダンボールは固くて切りづらいので注意

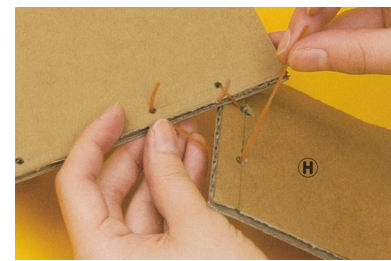
手順 ②



組み立て①（枠組み）

切ったダンボールをマスキングテープで固定しながら、ボンドで組み合わせていきます。まずは外わくを組み立てます。

手順 ③



組み立て②（内部）

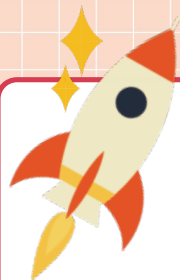
スイッチ部分や、ショーケース部分を組み合わせて、外わく部分と、合体させる。
※スイッチ部分はわゴムを利用して作成する

手順 ④

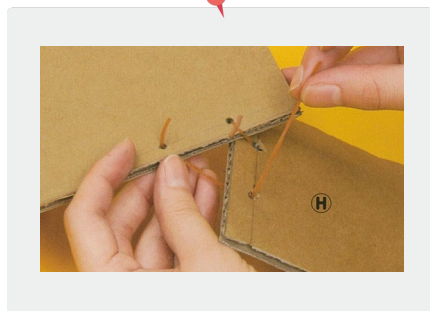


色付け（完成）

全て組み立て終わったら、好きな色を付けて完成です！！



一番大変だったところ



ペットボトルを乗せるところをわゴムで合わせるのですが、上手く落ちるようにするのが、とても大変でした。

何度もやりなおして上手くできた時はとてもうれしかったです。

工夫したところ

完成した自動はんばいきに黄色い画用紙をはりつけて、見た目を自動はんばいきらしくしたことです。でこぼこしたところがたくさんあるので、はりつけるのはとても難しかったです。



用意したもの

- ダンボール (600×450) : 4枚
- カッター・ボンド・きり
- 筆記用具
- マスキングテープ
- わゴム : たくさん
- 空きペットボトル : 6本



わかったこと

ダンボールでも自動はんばいきが作れたことにびっくりしました。ボタンをおしたときにしっかりペットボトルが落ちてくるのか心配だったけれど、何回もやり直して工夫していくうちにできるようになりました。次の工作をつくる時も、同じように工夫してがんばりたいです。